



春・秋はタイヤ交換の季節です。 ハブボルトの締付トルクに注意!!



日本トレクス株式会社

春・秋はタイヤ交換の季節です。タイヤ交換時、ホイールナットの締付トルクに注意してください。



ホイールナットの締付トルクが適正でない場合(トルク過大、トルク不足)
脱輪など重大事故の原因となります。

【トレクストレーラのホイールナット締付トルク】

日本トレクスで製造したトレーラのホイールナットの締付トルクは下表となっています。

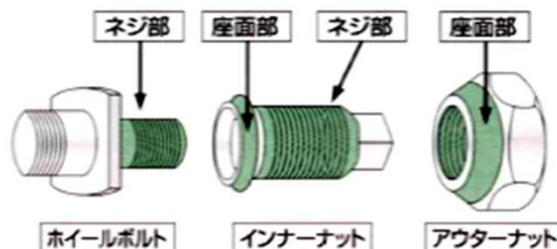
8穴(JIS) スチールホイール M20 × 1.5	エンジンオイル塗布(注1 注2) 540Nm
8穴(JIS) アルミホイール M20 × 1.5	エンジンオイル塗布(注1 注2) 440Nm
10穴(ISO) M22 × 1.5	トルクはドライ(エンジンオイル等は塗布しない) 600Nm

注1: JIS8穴ホイールはハブボルト、ホイールナットにエンジンオイルを塗布してください。

注2: エンジンオイル塗布方法(ウエスにオイルをたらして指定部位を拭く。)

(エンジンオイル塗布指定部位)

スプレーグリス、潤滑剤などは使用禁止です。
トルク過大の原因となります。



【ホイールナットの締付は指定トルクをお願いします。】

締付トルクは過大でも不足でもホイールナットの緩みの原因となります。

(過大トルクの場合はハブボルトが伸びてホイールナット緩みの原因となります。)

※タイヤ交換後の走行による初期なじみによって、ホイールの締付力が低下します。50～100km走行を目安にホイールナットの増締めを行ってください。

本紙に関するご質問等は日本トレクス株式会社技術サービス部まで。(TEL:050-3367-7494 FAX:0533-78-3137)